

つどい

第53号

〒五四一〇〇七二
 大阪府中央区常盤津二丁目八番一〇号末広ビル五〇二号室
 TEL 〇六六二二四・〇七五三
 FAX 〇六六二二四・〇七五五

一般社団法人 関西常磐津協会



一般社団法人 関西常磐津協会
理事長 常磐津都毘蔵

新年明けましてお目出度うございます。

さて昨年はコロナ禍の影響で、世界的に大変な時代を迎えました。国内に於いても、二月の末頃からコロナ報道が始め、次第に過熱する中にありましたが、当協会の毎年四月四日常磐津塚法要も、マスクを着用し、また法要後の故人の思い出話をしながらの食事は取止めて参列者皆様の御協力で無事に済ませさせて頂きました。

其の様な中で協会運営の大きな決定事項は、公演会の中止と総会の約一ヶ月に及ぶ遅れの開催でありました。

理事会は初め、基本的に公演会の開催を決定し、コロナでの状況の有無は九月一日の判断との決定ではありましたが、総会の最終審議に、出席会員より公演会

中止の提案が出たことから話し合いの結果、多数決により中止と決定いたしました。

その後、理事会にて、公演会予定日の十一月十五日京都の国際交流会館にて有志による代替公演を提案、告知をして参加を募りましたが人が集まらず、これも実現出来ませんでした。

また協会の運営ではありませんが、毎年恒例の関西常磐津節保存会も中止を余儀なくされ、研修生は女流のみ初めて東京都の合同開催が決まり紀尾井小ホールに於いて一月三十日に行われることになりました。

これまでコロナの感染者数を新聞、テレビ等で見てきましたが、各都市によつて状況に差が見られます。とくに人口の密集する東京都その近県、そして北海道、福岡、沖縄、関西地区ではやはり大阪が多いようです。感染第一波の総会の前と違い、第二波を迎える頃には、歌舞伎や国立劇場の公演などもそれぞれの対策を練りながらぼつぼつ開催されるようになりつつあります。私個人のごことで恐縮ですが、大正十

年から連続開催しています常磐津都会も昨年九十九年目を迎えておりましたが、このような時でも開催しなければと思ひ、考えられる限りのコロナ対策を致し、無事終えることが出来ました。

しかし寒い時候となり、第三波と言われる状況が起こつています。今後のコロナ対策には本場の所、何が有効かは未だに判っておりませんが、今年の第八十回公演会、ときわぎ、常磐津キッズは十月二十四日(日) 京都国際交流会館に決定しております。これからも先の見えない敵との戦いが続きます。が、このような環境でもコロナ禍に負けることなく、あらゆる対策を見つけ、公演会を始めとする常磐津節の舞台での演奏を出来る限り続けて行きたたく存じます。そのため会員一同結束して努力する覚悟でございます。皆様方におかれましては、本年もますますの御協力御鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



第80回 常磐津節公演会
 日時 令和三年十月二十四(日)
 時間未定
 場所 TOKYO 京都市国際交流会館
 イベントホール

御祝儀 子宝三番叟	浄三巴松太夫 三賀太夫 三代太夫	恨葛露濡衣 上 小夜衣	浄三都由紀 三都秀 三都姫	恨葛露濡衣 下 久八意見	浄一佐太夫 都代太夫 若音太夫	夕涼み三人生酔	浄小由太夫 巴瑠幸太夫 一男太夫	神路山色 捧 油屋酒宴	浄小都路 一都蔵 三都史	第八十回記念演奏曲 菊の壽	上三小東矢 三小欣代矢 美美佐希珠 小美佐希珠 正会員一同
--------------	------------------------	----------------	---------------------	-----------------	-----------------------	---------	------------------------	----------------	--------------------	------------------	---

関西常磐津協会事業 ときわづカルチャー

コロナ禍で唯一の事業と言っても過言ではない、ときわづカルチャーについて今回は取材させて頂きました。
初めにときわづカルチャーについて指導にあたられている綱男先生にお話をお伺いいたしました。

Q.1 ときわづカルチャーを 始められた切っ掛けは？

協会が法人となった平成五年より常磐津の普及振興の一環として、常磐津をお稽古する常磐津教室が始まりました。しかし平成二十五年頃から理事会で、その形態、やり方について疑問視する意見が出て、議論の結果平成二十七年一月をもって常磐津教室を終了する事が理事会で決まりました。その後やはり常磐津愛好者の掘り起こしを目指



すものが無くてはならないとの考えから、平成二十七年四月よりときわづカルチャーが始まりました。

Q.2 常磐津教室と、ときわづ カルチャーの違いは？

常磐津教室は協会の会員枠、常磐津教室会員として入会金、年会費を徴収し、月々の月謝も頂いております。ときわづカルチャーは協会員とは成らないで、月謝も頂かない完全無料のお稽古としました。又常磐津教室は修了の規約を作っていないのですが、ときわづカルチャーは二年間五十回の講座で修了と言う形をとっています。カルチャー修了後続けて常磐津をお稽古したいと言う方は協会員になつて頂き協会内の師匠を選んでお稽古して頂くと言う形です。

Q.3 どの様な稽古をして いますか？

三味線や邦楽の経験有る人、無い人に関わらず二年目は三味線の構え方、撥の持ち方から始まり開放弦の練習、スガギキ、佃などの基本練習、浄瑠璃は「夕月船頭」を稽古します。
二年目は基本練習プラス「さくらさくら」の練習から私が編曲した「さくら

ら二重奏」を練習します。浄瑠璃では「辰橋」をお稽古し常磐津のセリフを練習してもらいます。



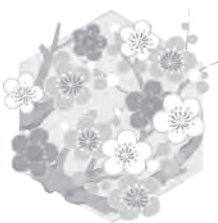
Q.4 今まで（三期六年） やってきた感想を 聞かせてください

一期生は申し込み者四名、修了者二名で、二期生は申し込み者八名、修了者四名、三期生は申し込み者十一名、現在六名の方が令和三年三月の修了発表会を目指してお稽古に励んで居られます。受講料が無料と言う事が有りませんが潜在的に三味線、邦楽に興味を持って居られる方が存在すると言う事かと思えます。募集チラシを見て、又協会ホームページを見てカルチャーの事を知

り、皆さん申し込み込んで来られました。チラシ配布やホームページでの広報と言う地道なやり方ですがその様な活動が有つての申込者の結果と思えます。

Q.5 今後のときわづ カルチャーについて

一期生、二期生の修了の方五名が引き続き常磐津の稽古をしたいと私の所へ入門し協会にも賛助会員として入会して頂きました。ただ、常磐津綱男の弟子作りのカルチャーと言うご批判が出てくるのではと危惧して居ます。その様な事を考えますのでそろそろ何方か引き継いで頂けないかと思っております。来年四月から四期生の講座を予定しておりますが、募集方法を色々工夫すれば潜在的な三味線や邦楽への興味を持っている人を掘り起こせると思いい、九月末から四期生募集チラシを大阪の北と南の生涯学習センターや神戸の公共施設に置かせて頂いております。又ホームページも四期生募集をアップしました。現在のところ十月末までに二名の方の申し込みが有りました。



実際にお稽古されている方にも
インタビューさせて頂きました。

家永真衣さん（二十代）

私は落語が好きで以前から三味線に興味があったのですが習う機会が無く、難波の生涯学習センターでときわづカルチャーのチラシを見て応募しました。浄瑠璃とお三味線両方楽しくお稽古しています。ピアノは習っていたのですが洋楽と違ってメロディーが無い部分があったり、節があるのが難しいなと思います。でもセリフ部分は歌舞伎みたい！と思いつながりながらお稽古しています。最初はストーリーがよくわからなかったのですが、最近少しわかるようになってきました。浴衣会で聴いた、光源氏の常磐津は面白かったです。今後は、仕事との兼ね合いで月二回通うのがやっとなので、ゆつくり続けられる環境であれば続けたいと思います。

李湘琴さん（五十代）

日本の伝統芸能に興味がありまして色々調べている中でときわづカルチャーを知りました。でもそれまで常磐津というものを全く知りませんでした。

た。楽器自体を触るのが初めてだったので最初はすべてが難しかったです。私は日本の文法に携わっているのですが、常磐津の古風な言い回しが面白く感じています。演奏会などでも、常磐津をお稽古する前より内容がよくわかるようになりました。そして常磐津は、華やかな衣裳を着ているわけでもなく太夫と三味線だけで構成されているのがとても洗練された芸術だと思いました。それを子どもさんがやっている常磐津キッズを聞いたときはすごいと思いました。今後は定年退職後の趣味として常磐津が出来るばと思います。

吉原弘子さん（六十代）

初めは常磐津と清元や長唄の違いが分からなかったのですが、昔から常磐津というワードは聞いていて、三味線もお稽古したいと思いつながりながら今まで触れる機会がありませんでした。そんな時に、友人から生涯学習センターでこんなチラシがあつたよと教えてもらいカルチャーに応募しました。自分のお稽古だけでなく、先生のお三味線が聴けるのもお稽古に通う楽しみの一つです。中々お稽古は難しいですが、常磐津の独特の節回し一つでも覚えられたらと励んでいます。

木下久子さん（七十代）

このカルチャーを知るきっかけは、週に二度難波の生涯学習センターでボランティア活動をしていて、その時に友人にきつと好きだろうからやってみたらと勧められました。私は、以前から歌舞伎や文楽などの古典芸能が好きだったので、お稽古を始めてみると難しいは難しいのですが、先生が一生懸命教えて下さるので何とかついていこうと頑張っています。一年目の「夕月船頭」の時は節回しも真似出来たのですが、二年目の「辰橋」になってからは段々難しくなってきました。でも何とかついていっています。出来ないながらも頑張つて通うのはやっぱり好きなのがあるからだなと思っています。

前川潔さん（七十代）

私は、役者をやったりナレーションの仕事もしてきたので声を出すことに非常に興味があつて、島之内の中央会館でのカルチャーのチラシを見て応募しました。以前は義太夫などのお稽古事もやってましたが、ギターやウクレレなどの楽器もしてましたから、小指を使わないのは難しいですね。姿勢を正して皆さんと合わせて三味線を弾くというのも中々出来ないものです。また、常磐津は楽譜

を見てお稽古するというよりも先生の真似をして口伝えでやっていくというのでも聴いて覚えるというのでも難しいので、昔の人は凄いなと思いますね。

（順不同）

後記

ときわづカルチャー受講生の皆さま、インタビューにご協力ありがとうございました。今回取材させて頂いて、全く常磐津を知らないという方が多くいらして、たくさん邦楽や伝統芸能がある中で常磐津を選んでお稽古してくださることが有難いと思いました。受講される方も年々増えていて、今後常磐津の裾野が広がっていく事を願って止みません。

以上



◆協会だより◆

ユーチューブ
YouTube 音源アップ・
ホームページ視聴コーナー新設

ユーチューブ
YouTubeに過去の公演会の音源、映像の一部ダイジェスト版をアップし、協会ホームページには各動画へ移動のうえ視聴できるアーカイブ視聴コーナーを新設致しました。是非ご覧ください。

関西常磐津協会ホームページ
URL <http://www.kansai-tokiwazu.com/>



活動記録（令和2年後期）

◆令和2年度第二期研修発表会

令和2年7月26日（日）
京都・都嵯蔵氏稽古場
今回は全六段が演奏されました。

◆令和2年度 第三期研修発表会

令和2年12月6日（日）
京都・都嵯蔵氏稽古場
今回は全六段が演奏されました。

これから（令和2年後期）

◆重要無形文化財常磐津節を 現代から次世代へ繋ぐ 第六回 研修成果発表会

令和3年1月30日（土）
東京・紀尾井小ホール 13時30分開演
恨葛露濡衣上
浄瑠璃／常磐津小都路、常磐津麒六

常磐津小杜珠
三味線／常磐津三都貴
上調子／常磐津美佐希

毎年東京と関西で開催されていた研修成果発表会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により東京での東西合同開催となりました。

◆常磐津塚法要

令和3年4月4日（日）
大阪市淀川区寂光寺（江口の君堂）
正午読経

新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分配慮したうえで行わせて頂きます。
本年もより多くの皆様のご参拝を宜しく
お願い致します。

◆常磐津一巴太夫 七回忌追善の会

昨年5月6日京都府立文化芸術会館にて開催される予定でした常磐津一巴太夫氏の七回忌追善演奏会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一年延期され、令和3年5月5日（水・祝）同じ京都府立文化芸術会館にて開催される予定となりました。

◆（一社）関西常磐津協会 第九回社員総会

令和3年上半年期予定
今年役員改正の年になり、選挙管理委員会立上げの元役員選挙が行われる予定です。

◆第八十回公演会 第二十三回ときわび 第二回ときわびキッズ

令和3年10月24日（日）
Kokoka 京都市国際交流会館
イベントホール



【編集後記】

昨年は年初よりコロナ禍の様々な対策の中、日々の生活の不自由や苦労に直面した一年でした。年を明けた本年も引き続き取組は未だ見えませんが、協会と致しましてはそんな中では有りますが、様々な折に見合った対策を立てて活動をしていきたいと存じます。会員一同一丸となって進んで行きます様、改めて御協力をお願い申し上げます。

ヤークル子
ときわびカル
四期生募集中!

浄瑠璃って? ときわび...って??

内容	浄瑠璃と三味線の実技	場所	協会事務所(国立文楽劇場東隣)
受講料	無料	人数	1講座4名迄
期間	2021年4月～2023年3月 月2～3回 ※全講座 修了発表会含む50回	持ち物	必要道具貸与
時間帯	応相談	初心者大歓迎!	

お問い合わせは協会事務局 FAX、メールにて

TEL:06-6214-0753 / FAX:06-6214-0755/Eメール:info@kansai-tokiwazu.com